

機械器具 47 注射針及び穿刺針
管理医療機器 眼科用針 (JMDN:70200000)

ディスポーザブル球後麻醉針

再使用禁止

【禁忌・禁止】

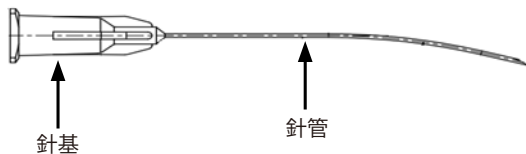
- ・再使用禁止 [感染のおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

1.概要

本品は、針管及び針基から構成され、注射筒を用いて薬液を眼内に注入することを目的とした中空の管状の曲針で、エチレンオキシドガス滅菌済の単回使用の器具である。

2.形状および構造



<原材料>

針管 : ステンレス鋼
針基 : ポリプロピレン、色素

【使用目的又は効果】

眼内への薬液の注入に用いること。

【使用方法等】

1. 必要に応じて、あらかじめ手袋を着用する。
2. 本品を包装から取り出し、注射器(ロック式)等と確実に接続する。
3. 穿刺部位を消毒する。
4. プロテクター(チューブ)は、曲型に沿うように引いて外す。
5. 針管を眼内に穿刺し、施術部位までを導入し、薬液を注入する。
6. 針を抜いたあと、必要な場合は止血を行う。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

- ・経テノン球後麻醉針すり鉢型をガイドとして使用してください。
- ・針管を曲げて使用したり、反復折り曲げを行わないこと。

[針管が折れる場合がある]

- ・プロテクター(チューブ)を外すとき、刃先がプロテクター(チューブ)に触れないように注意すること。また、アンプル等の薬液容器側面に刃先が当たらないように注意すること。

[刃先が変形し、穿刺しづらくなる場合がある]

- ・針管に直接手を触れないこと。[感染のおそれがある]
- ・注射器に接続する際は、プロテクター(チューブ)で針基に過剰な回転負荷をかけないこと。[針基が破損し、薬液が漏れる可能性がある]
- ・針先がプロテクター(チューブ)を貫通する恐れから、誤穿刺があるため、リキャップしないこと。リキャップする必要がある場合は、誤穿刺防止に配慮し、刃先がプロテクター(チューブ)に触れないように注意すること。

[針先が変形するおそれがある]

- ・薬液を針管に長時間接触させないこと。[薬液が結晶化し、針管が詰まる、または針管が腐食する可能性がある]
- ・使用後は、針管に触れず、感染防止に配慮して安全な方法で処分すること。[感染のおそれがある]

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・あらかじめ接合部に緩みがないことを確認してから使用すること。また、使用中は定期的に緩み、外れ、液漏れがないことを確認すること。
- ・包装が破損・汚損している場合や製品および針管先端に破損・変形等の異常が認められる場合は使用しないこと。
- ・使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
水濡れに注意し、高温多湿、直射日光を避けて衛生的環境で保管すること。
2. 有効期間
箱の使用期限を参照のこと。
(自己認証(当社データ)による)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : * エア・ウォーター・リアライズ株式会社
: 茨城県笠間市長兎路1320番地5

製造業者 : * エア・ウォーター・リアライズ株式会社

<製品に関する問い合わせ>

* エア・ウォーター・リアライズ株式会社
フリーダイヤル:0120-305-765
(受付時間:平日午前9時～午後5時)

販売業者: 株式会社はんだや
本社: 東京都文京区本郷3-37-8
TEL: 03-3811-0087